

2 共済掛金の額

共済掛け金の額は、昭和47年度に改訂されて以来、すえおかれていたが、昭和52年度において5年ぶりに下記の金額に改訂された。

義務教育諸学校（小学校・中学校）1人当たり年額	300円
高等学校全日制	450円
高等学校定時制	160円
高等学校通信制	60円
高等専門学校	760円
幼稚園・保育所	85円
小・中学校、保育所の要保護者	8円

昭和52年度の共済掛け金収入額はつぎのとおりである。

昭和52年度	昭和51年度	比較増減
128,110,500円	80,628,032円	47,482,468円

3 災害共済給付の状況

昭和52年度の給付件数は14,227件で、給付金総額は107,677,596円である。給付別には負傷が13,431件で全体の94.4%を占め、疾病は767件で全体の5.4%にすぎない。また、廃疾23件、死亡6件となっている。

学校種別に給付率 $\left(\frac{\text{給付件数}}{\text{加入者数}} \times 100\right)$ を見ると、高等専門学校が84.7%で最も高率であり、つぎに中学校の5.93%、高等学校全日制の3.21%、小学校2.66%の順に低率となる。幼稚園、保育所はさらに低くなっている。

昭和52年度の給付状況を、昭和51年度と比較すると、給付件数において479件増加し、給付金額において9,467,207円増加した。

昭和52年度災害共済給付状況

区 分	加入児童 生徒数	負 傷		疾 病		廃 疾		死 亡		合 計		1件 当たり 平均 給付額	給付率	
		給付 件数	給付 額	給付 件数	給付 額	給付 件数	給付 額	給付 件数	給付 額	給付 件数	給付 額			
小 学 校	181,226人	4,677件	23,290,249円	152件	1,491,501円	5件	785,000円			4,834件	25,566,750円	5,289円	2.66%	
中 学 校	98,572	5,455	29,265,328	381	4,686,152	7	850,000			5,483	34,801,480	5,956円	5.93%	
高 等 学 校	全 日 制	89,497	2,676	21,392,766	189	3,016,794	10	2,270,000	5	12,000,000	2,880	38,679,560	13,430円	3.21%
	定 時 制	3,044	25	888,232	7	207,426				32	1,095,658	34,239円	1.05%	
	通 信 制	807	2	9,436			1	1,050,000			3	1,059,436	353,145円	0.37%
高 等 専 門 学 校	767	50	478,438	15	104,215					65	582,653	8,963円	8.47%	
幼 稚 園	36,681	319	1,257,201	14	88,087			1	3,000,000	334	4,345,288	13,010円	1.25%	
保 育 所	19,062	227	1,415,088	9	131,683					236	1,546,771	6,554円	1.24%	
合 計	429,656	13,431	77,996,738	767	9,725,858	23	4,955,000	6	15,000,000	14,227	107,677,596	7,569円	3.31%	

() 内件数は外数で、施行令2条3項該当のため生花料を支給した者。

月別発生件数（死亡、廃疾を除く）

月 別	昭和51年 2月以前	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	昭和52年 1月	2月	3月
件 数	1,741	633	944	1,644	1,840	878	353	1,458	1,514	1,351	865	604	370	3
%	12.3	4.5	6.6	11.6	12.9	6.2	2.5	10.3	10.7	9.5	6.1	4.3	2.6	—

死亡見舞金 300万円
廃疾見舞金 1等級 400万円～14等級15万円

(通学中の災害の場合は、死亡、廃疾とも半額となる。)

4 学校安全普及啓発事業

(1) 学校安全に関する研究学校

学校安全に関する研究学校として、下記の学校を依頼した。

学 校 名	研 究 テ ー マ	依 頼 期 間
双葉郡富岡町立富岡第一中学校	生徒活動における安全指導の効果的な指導計画と指導方法について	昭和51年度、昭和52年度 2年間